

にしきおか

苫小牧市立錦岡小学校
学校便り NO. 9
令和4年11月25日

読書で広がる感性と「想像＝創造」力！

苫小牧市立錦岡小学校 校長 後藤 敏彦

11月に第8波を迎えたコロナ禍の中で、6年生の学習発表会保護者公開や修学旅行、4年生は白老町の宇梶静江さんを招いてのアイヌ文化学習、3年生は東京リコーダー協会の中村友美さんによるリコーダー講習会、2年生の給食センター見学等、複数学級で閉鎖はありましたが、何とか学校の教育活動を進めてきました。錦岡小のコロナ罹患による全校での欠席児童数は9月中旬の50名近くをピークに、11月は20名台で推移しています。冬場に向けインフルエンザも心配ですが、「マスク着用・教室換気・手洗いとうがい」の対策をしっかり継続していきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

さて、11月は苫小牧市の「親子読書強調月間」となっています。令和4年度の全国学力・学習状況等調査の児童質問紙調査で「あなたの家には、およそどれくらい本がありますか。」という設問では、

- ◎約200冊以上ある（錦岡小）15.6%（全国）16.1%
- 約100冊以上ある（錦岡小）22.1%（全国）19.2%
- 10冊未満しかない（錦岡小）10.4%（全国）11.6%



という結果となり、「蔵書がたくさんある家庭の子は読書好きになる」通説を裏付けております。錦岡小では水曜日の朝読書の時間に「児童による読み聞かせ」を行う学級もありますし、10、11日にはきらきらこの会の皆様による「大型紙芝居やペープサートによる全校読み聞かせ」が3年ぶりに開催され、集まった子どもたちに大好評でした。

昔は人気の出た小説がテレビドラマ化されたりアニメ化されたりしましたが、最近は「鬼滅の刃」「名探偵コナン」等の人気漫画やアニメが逆に小説化され、本校の図書室にも相当数が設置されております。小説と漫画・アニメで同じシーンの描写を比べてみると、その表現方法の違いやイメージが全く異なることもあり、特に小説版については感性を研ぎ澄まし想像力を働かせて読み進めることで、豊かな創造力を養う糸口になることもあるでしょう。秋の夜長に、ぜひ親子で読書をする時間を設けてみてはいかがでしょうか。

修学旅行が行われました

11月17日～18日の日程で修学旅行が行われました。残念ながら、6年生全員そろっての活動とはなりませんでした。21日から6年各学級で振り返りの学習時間がとられています。楽しい思い出だけにとどまらず、この行事で得たものを交流・共有できる学習活動につなげていきます。



◇学校評価アンケートのお願い

子どもたちの学校生活の改善に向け、今年度も学校評価アンケートを配信しております。回答期限は12月6日(火)午後9時となっています。ご協力をお願いいたします。

※一家庭一回答となっています。メールとライン等複数のツール、兄弟姉妹関係等で、同じ配信が複数届くご家庭もありますが、いずれか一つでのご回答をお願いいたします。

※別紙でも連絡しておりますが、配信エラーや使用端末機種変更等により、アンケートが確認できないご家庭もあるようです。その場合は学校にご連絡ください。新しい登録等、配信できる状況を確認し、再配信いたします。

12月の行事予定

日	曜	行 事
1	木	低学年5時間授業・参観日(低学年)
5	月	中学年5時間授業・参観日(中学年)
6	火	高学年5時間授業・参観日(高学年)
8	木	5時間授業
10	土	【山なみ分校閉校式典】
14	水	代表専門委員会④ きらきらっこの会読み聞かせ(1年)
15	木	美術博物館郷土学習(4-1, 4-2) 清掃強調日①
16	金	美術博物館郷土学習(4-3, 4-4) 清掃強調日②
20	火	清掃強調日③
23	金	5時間授業・2学期終業式
24	土	【冬季休業】(～1/15)

※ 新型コロナウイルスの関係で、学校行事等
中止・延期する場合は、改めてお知らせします。
※ 詳しい時間割は、「学年通信」で確認願います。

2回目の「いじめアンケート」の結果について

◆ 4月から11月までに、嫌な思いをしたことが「ある」と回答した児童の割合

○ 約23%の児童が「ある」と回答しました。

- ・5月の結果とほぼ同じ割合でした。「冷やかしかやからかい、悪口を言われる」「仲間外れや無視をされる」ことの割合が5月と同様に高かったです。
- ・学級担任が「ある」と回答した児童に対し、嫌な思いの内容を聞き取り、事実把握や現在の状況等について確認しています。

◆ 「ある」と回答した児童のうち、今でも嫌な思いをしていると回答した児童の割合

○ 約10%の児童が「ある」と回答しました。

- ・「今でも嫌な思いをしている」と回答した児童に対しては、細かい内容を聞き取り、解消に向けた学級指導や個別対応を継続的に行っています。

※「いじめはどんな理由があってもゆるされない」という質問に、約3%の児童が「そう思わない」と回答していることから、学級経営の充実や児童会活動によるいじめの無い学校づくりに向けた取組を引き続き充実してまいります。



◇転出等の連絡について

令和5年度の学級数を見込むため、児童数の把握を進めています。転出予定等ありましたら、わかり次第学級担任に連絡をお願いいたします。